

【表紙】

【提出書類】 有価証券届出書の訂正届出書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 2019年12月13日

【会社名】 株式会社ユーザベース

【英訳名】 Uzabase, Inc.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長(共同経営者) 稲垣 裕介
代表取締役社長(共同経営者) 梅田 優祐

【本店の所在の場所】 東京都港区六本木七丁目7番7号

【電話番号】 (03)-4533-1999 (IR問い合わせ番号)

【事務連絡者氏名】 執行役員CFO 千葉 大輔

【最寄りの連絡場所】 東京都港区六本木七丁目7番7号

【電話番号】 (03)-4533-1999 (IR問い合わせ番号)

【事務連絡者氏名】 執行役員CFO 千葉 大輔

【届出の対象とした募集(売出)有価証券の種類】 株式

【届出の対象とした募集(売出)金額】 その他の者に対する割当 1,999,925,700円

【安定操作に関する事項】 該当事項はありません。

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1 【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

記載の変更

2 【訂正事項】

第一部 証券情報

第1 募集要項

4 新規発行による手取金の使途

(2) 手取金の使途

3 【訂正箇所】

訂正箇所は____を付して表示しております。

第一部 【証券情報】

第1 【募集要項】

4 【新規発行による手取金の使途】

(2) 【手取金の使途】

(訂正前)

2. 本提携の内容等

(2) 調達した資金の使途

本第三者割当増資によって調達した資金により、当社の財務体質は強化され、今後の成長戦略を推進する事業成長資金が確保されるものと考えております。その為、割当先による資本の拠出を伴う本提携によって、当社子会社のNP社および当社孫会社のNPS社は、割当先とその関連会社との動画事業拡大のための具体的な取組を積極的に進めることが可能となり、調達した資金は2020年12月期以降、5G時代を見据えた新時代のコンテンツの制作費や、番組制作を実施するために必要な機材の購入費、デジタル領域を中心とした新規ビジネス創造のための調査・研究および事業開発に係る費用、有料会員を獲得するための認知拡大に向けたマーケティング費用やイベント開催費など、当該事業拡大のための運転資金に充当する予定です。

また、当該事業を拡大していくためには、コンテンツ制作に携わる従業員や新たな広告商材の販売に携わる従業員等のスキル向上を目的とした教育への投資が必要不可欠であり、人員リソースの拡充も必要なことから、新規採用人員の採用費ならびに教育費などの人件費としても充当する予定です。2020年12月期を初年度とし、中長期的に前述の通り、運転資金に充当していく予定です。初年度は5億円の水準を想定しており、動画事業の進捗状況および投資対効果をみながら、運転資金に充当していく予定です。当該資金使途に重要な変更が生じる場合は、適宜適切に開示いたします。また、資金使途に充当するまでの間、当該資金は銀行預金その他安全性の高い方法で管理いたします。

(訂正後)

2. 本提携の内容等

(2) 調達した資金の使途

本第三者割当増資によって調達した資金により、当社の財務体質は強化され、今後の成長戦略を推進する事業成長資金が確保されるものと考えております。その為、割当先による資本の拠出を伴う本提携によって、当社子会社のNP社および当社孫会社のNPS社は、割当先とその関連会社との動画事業拡大のための具体的な取組を積極的に進めることが可能となり、調達した資金1,989,925,700円は、2020年12月期から2024年12月期までの期間を想定し、5G時代を見据えた新時代のコンテンツの制作費や、番組制作を実施するために必要な機材の購入費、デジタル領域を中心とした新規ビジネス創造のための調査・研究および事業開発に係る費用、有料会員を獲得するための認知拡大に向けたマーケティング費用やイベント開催費、新規採用人員の採用費ならびに教育費といった人件費などの運転資金に充当する予定です。当該資金使途に重要な変更が生じる場合は、適宜適切に開示いたします。また、資金使途に充当するまでの間、当該資金は銀行預金その他安全性の高い方法で管理いたします。